

超高齢社会における 社会保障体制の再構築 ～ 協働とICTの活用 ～

新潟厚生連佐渡総合病院

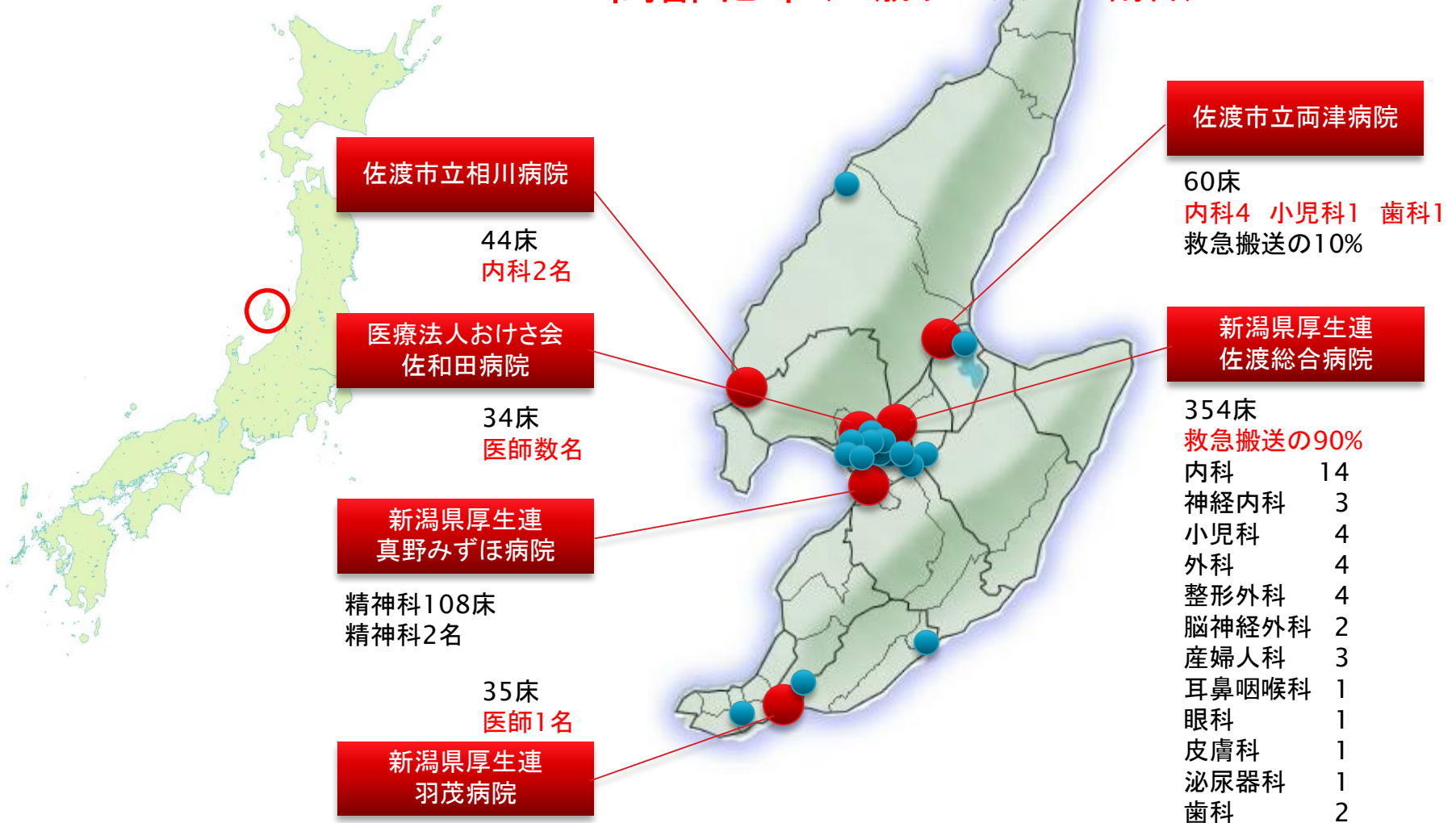
病院長 佐藤賢治

画面サンプルは日本ユニシス(株)、(株)ヘルスケアリレイションズ社から提供されたものです。
画面デザイン、機能に関する権利は両社および佐渡地域医療連携推進協議会に帰属します。
無断転載、許可のない引用、記載内容の転用等をご遠慮ください。

新潟県佐渡市

人口:約55,300

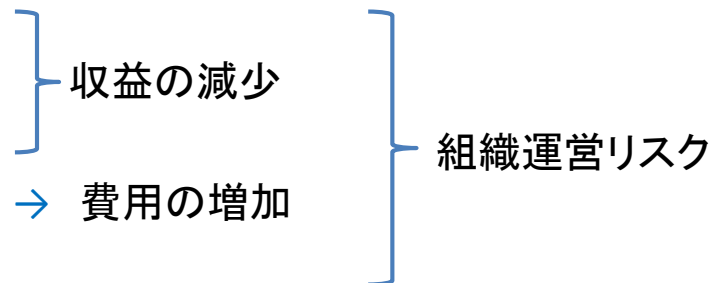
高齢化率(65歳以上人口の割合):42%



超高齢社会での社会保障の問題点

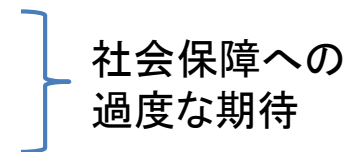
人口減少と少子高齢化

- 対象者の減少
- 若年患者の減少・患者の超高齢化に伴う医療提供量の減少
- 患者の超高齢化に伴う生活支援需要の増加
- 社会保障従事者の減少(若年者の減少、定年退職)



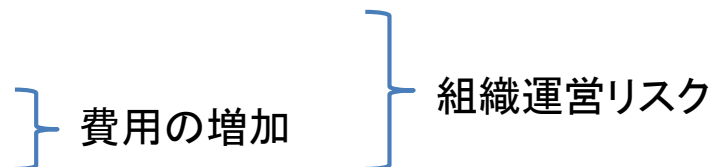
世界に例を見ない速度で超高齢化が進展

- 人生観、死生観の欠落 → 意思決定プロセスが未熟
- 社会の成熟 → 高サービスに慣れた国民
→ 生活自体が社会保障に大きく依存



社会構造の変化

- 資源の都市部集中、地方の資源不足
- 資格制度、安全管理への強い要求
- 医療技術の劇的進化



現状では社会の縮小(需要の減少)より先に社会保障体制が破綻

社会保障とは

様々な制限がある中で、
住民が妥協できる衣食住の実現に向けて、
住民と行政・医療・介護・福祉サービス提供者
双方が協力していくこと

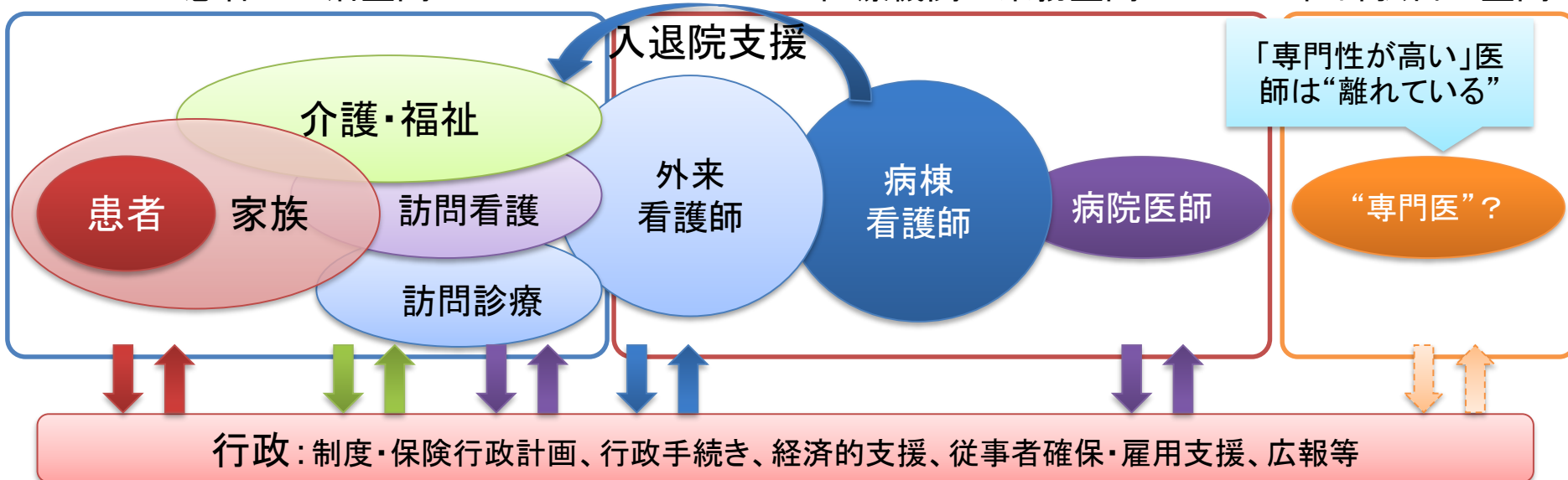
行政・医療・介護・福祉は住民の生活のために存在

患者の生活と社会保障の連携

患者の生活空間

医療機関の業務空間

医師独自の空間



- 行政・医療・介護・福祉担当者だけでなく、住民・患者も、どこにいても「生活を意識する」ことが重要
- 今、どの空間にいて、どのように生活に戻るのか、住民・患者とすべての関係者が相談していくことが社会保障

社会保障は提供されるものではなく、相談しながら実践するもの

対策の方針：佐渡モデルの構築

• 社会保障機能の適切な分担

- 各組織が持続できる：効率的な投資と利益確保
- 個別組織の持続 ⇔ 地域の社会保障の維持

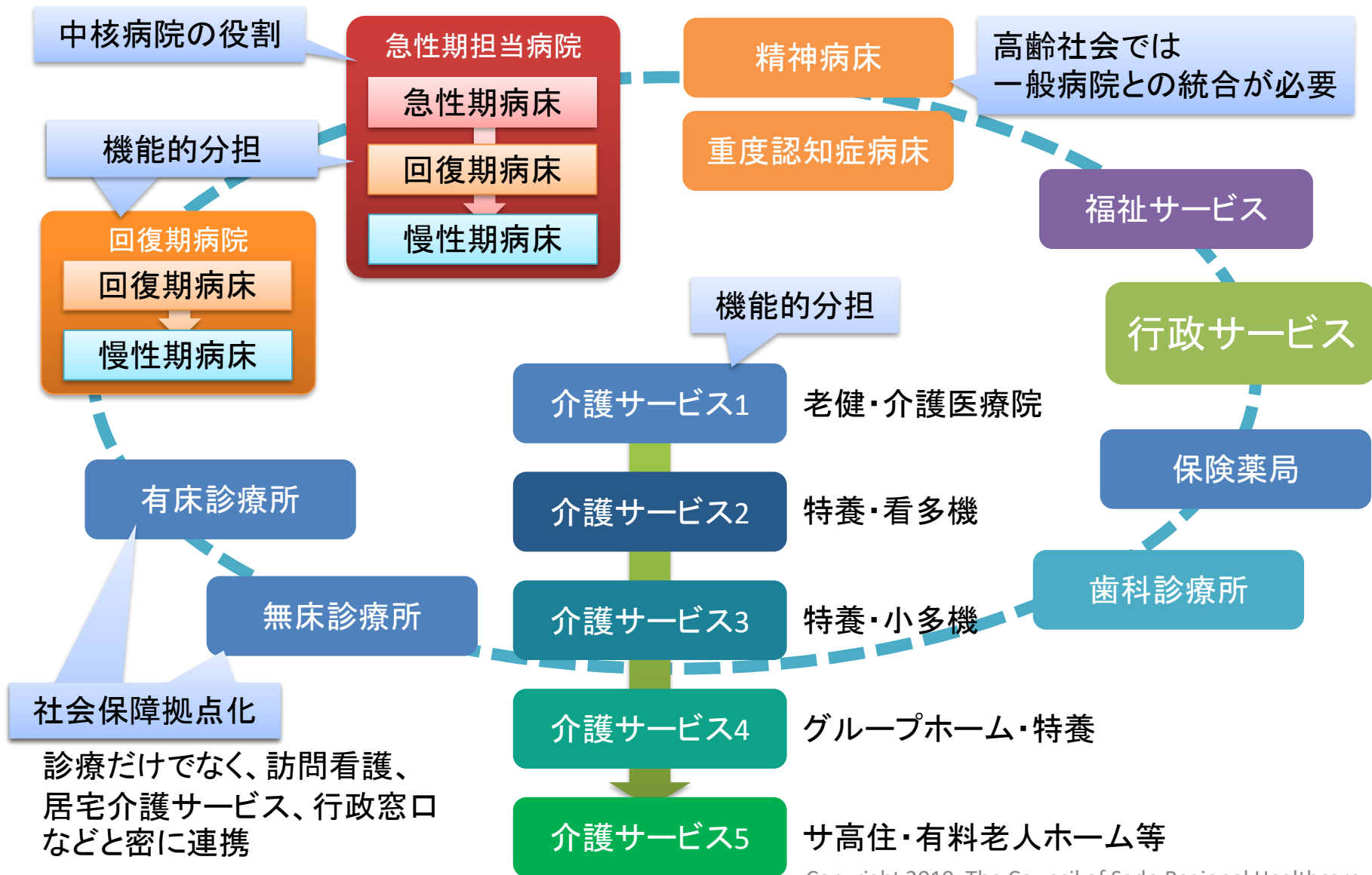
• 分担した機能が適切につながる

- 患者情報の共有と多職種コミュニケーション
 - 地域医療連携ネットワークシステム（稼働中）

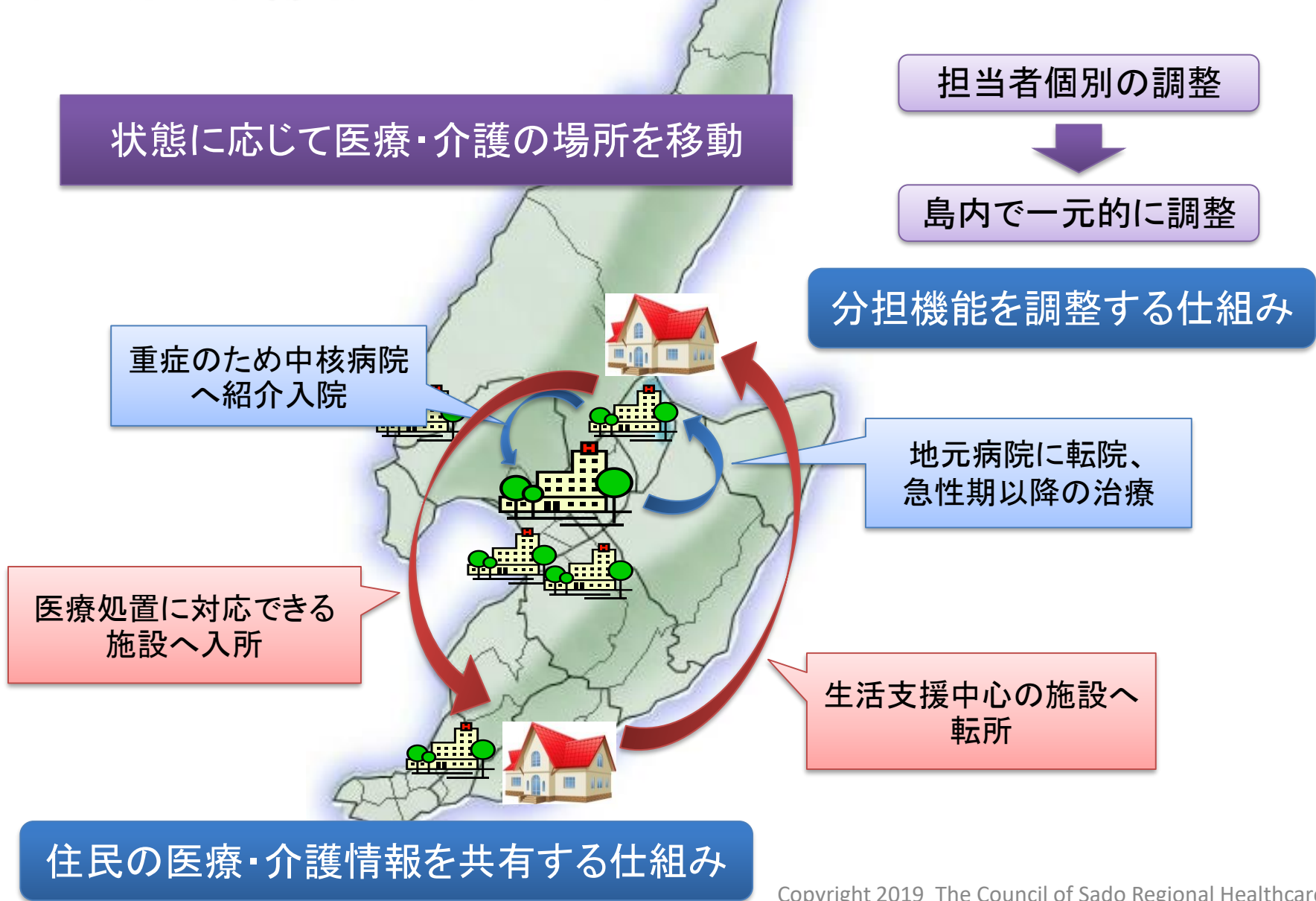
「さどひまわりネット」

- 患者の状態に対応する機能を持つ組織との連携調整
 - 地域連携センターと資源管理システム（策定中）
- つながる機能分担と多職種協働を支える人材育成
 - 職種別佐渡標準研修プログラムと人事交流（策定中）

社会保障の機能分担と連携



医療介護資源の有効利用



対策の方針：佐渡モデルの構築

- 社会保障機能の適切な分担
 - 各組織が持続できる：効率的な投資と利益確保
 - 個別組織の持続 ⇔ 地域の社会保障の維持
- 分担した機能が適切につながる
 - 患者情報の共有と多職種コミュニケーション
 - 地域医療連携ネットワークシステム（稼働中）
「さどひまわりネット」
 - 患者の状態に対応する機能を持つ組織との連携調整
 - 地域連携センターと資源管理システム（策定中）
 - つながる機能分担と多職種協働を支える人材育成
 - 職種別佐渡標準研修プログラムと人事交流（策定中）

医療統合画面：医療情報ポータル

さどひまわりネット

患者/利用者番号 10239570 連携ID SD0000018944

サド トキオ 佐渡 時男 (模擬患者)

生年月日 1955(昭和30)年01月01日(62歳07ヶ月)

参照中患者 佐藤 賢治 1

医療統合 > 医療統合画面

検索条件

表示期間 2017/08/28 表示施設 5項目選択中 レセプト削除データ 表示する

表示医療情報 主訴 病名 処方 注射 検査結果 検査画像 処置 手術 バイタル 看護 診療記録

検索 リセット

患者情報一覧 再読み込み

27件中、1件から20件まで表示しています。 1 2 次へ >

▼ 日付	施設 診療科	主訴	病名	処方	注射	検査結果	検査画像	処置	手術	バイタル	看護	診療記録
2013年 07月09日	佐渡総合病院		? 病名不明				調_ES 調_CR 調_CR 調_CR 調_CT 調_CT 調_CT					
2013年 07月09日	佐渡総合病院 外科		? 病名不明	処方		検査結果 検査結果						
2013年 06月28日	佐渡市立両津 病院 内科		? 病名不明	処方								
2013年 06月25日	佐渡総合病院 消化器内科		病名あり 病名あり	処方								
2013年 06月25日	佐渡総合病院 外科		胃癌の疑い 病名あり									

Powered by ©Yr.Canvas-en (Nihon Unisys, Ltd.)

処方一覽

さどひまわりネット

参照中患者 佐藤 賢治 1

患者/利用者番号 10239570 連携ID SD0000018944

サド トキオ
佐渡 時男 (模擬患者)

生年月日 1955(昭和30)年01月01日(62歳07ヶ月)

前 ★ ア 副 禁

処方 >> 処方一覽画面

処方一覽

新規登録 医療統合

印刷 再読込

10件中、1件から10件まで表示しています。 1

処方日	施設 診療科	薬品名 (薬品コメント)	一回量	一日量 /全量	単位	用法	頓服 頓用	日数/ 回数	RPコメント	操作
処方コメント										
2013年07月09日	佐渡総合病院 外科	タケブロンOD錠30	1	1	錠	1日1回朝食後		14		編集
2013年06月28日	佐渡市立両津病院 内科	アムロジンOD5mg錠	1	1	錠	1日1回朝食後		28		
		オルメテック錠20mg	1	1	錠	1日1回朝食後		28		
		メパロチン錠10	1	1	錠	1日1回朝食後		28		
2013年06月25日	佐渡総合病院 消化器内科	タケブロンOD錠30	1	1	錠	1日1回朝食後		14		編集
2013年06月06日	羽茂病院 整形外科	セレコックス錠100mg	1	2	錠	1日2回朝・夕食後		28		
		ロキソニンテープ50mg	1	1	枚	1日1回貼付		21		
		アムロジンOD5mg錠	1	1	錠	1日1回朝食後		28		

Powered by ©Yr.Canvas-en (Nihon Unisys, Ltd.)

検査結果:時系列

さどひまわりネット

参照中患者 佐藤 賢治 1

患者/利用者番号 連携ID SD

生年月日 19 (昭和) 年 03 月 日 (歳 05 ヶ月)

検査 > 検査結果一覧画面

検査結果時系列一覧

27件中、18件から27件まで表示しています。

最初 前の対象日

検査種別	20 年	20 年	20 年	20 年	20 年	20 年	20 年	20 年	20 年	20 年
検体検査	04月 日	04月 日	04月 日	04月 日	04月 日	04月 日	05月 日	05月 日	05月 日	06月 日
検査項目名	佐渡総合病院		佐渡総合病院	佐渡総合病院	佐渡総合病院		佐渡総合病院		佐渡総合病院	佐渡総合病院
白血球数	8.32	9.12	9.33	7.21	8.58	6.57	6.88	5.80	4.63	6.59
ヘモグロビン	10.4	10.2	9.9	9.1	8.6	8.4	9.0	8.8	9.9	9.4
網赤血球数	18.0		16.9				21.6		20.0	14.5
血小板数	18.0	17.2	16.6	14.9	10.8	11.7	16.0	15.6	18.4	15.3
GOT	32		30	22	19		18		23	25
GPT	25		25	17	15		13		15	18
LDH	351		353	359	287		250		280	286
アルカリフォスファターゼ	252		238	262	242		210		214	216
g -GTP	29		25	23	20		20		18	19

服薬・生活注意

Powered by ©Yr.Canvas-en (Nihon Unisys, Ltd.)

施設をまたがって
横時系列表示

「変化」の把握

健診データも
表示対象

検査画像:CT

さどひまわりネット

参照中患者 佐藤 賢治

患者/利用者番号 10239570 連携ID SD0000018944


サド トキオ
佐渡 時男 (模擬患者)

生年月日 1955(昭和30)年01月01日(62歳07ヶ月)

検査画像 > 検査画像比較画面


モタリティ CT

サムネイル



モタリティ CT

サムネイル



Powered by ©Yr.Canvas-en (Nihon Unisys, Ltd.)

介護統合画面：介護情報ポータル

さどひまわりネット x

sdh.sadohimawari.net/hcrm/web/views/page/careInfo:careIntegration/

さどひまわりネット

参照中患者 佐藤 賢治 1

患者/利用者番号 10239570 連携ID SD0000018944

サド トキオ
佐渡 時男 (模擬患者)

生年月日 1955(昭和30)年01月01日(62歳07ヶ月) 前 ★ ア 副 禁

介護統合 > 介護統合画面

施設能力検索 連携/入 ケアプラン 介護サービス利用記録 介護報告 生活指導 フェイスシート 服薬計画 住民詳細 設定

統合スケジュール (2017年08月) 月次カレンダー

08/27 (日)	08/28 (月)	08/29 (火)	08/30 (水)	08/31 (木)	09/01 (金)	09/02 (土)
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

生活指導一覧

指導内容	状態	登録日時	登録施設	登録者
しばらくの間、甘いものは控えるようにしてくだ...	実施中	2017年02月25日 20時46分	NPO 佐渡地域医療連携推進協 議会	確認ユーザ ヘル スケア

連絡コメント一覧

対象データは0件です。

関連ユーザー一覧 5件中、1件から5件まで表示しています。 1

施設	役職名	氏名
NPO 佐渡地域医療連携推進協議会	医師	確認ユーザ ヘル スケア
NPO 佐渡地域医療連携推進協議会	医師	確認ユーザ ヘル スケア2
佐渡総合病院	医師	佐藤 賢治
NPO 佐渡地域医療連携推進協議会	システム運営者	ひまわりネット 保守運用
NPO 佐渡地域医療連携推進協議会	介護施設長・介 護支援専門員	練習用 ユーザ2

利用中施設一覧 8件中、1件から8件まで表示しています。 1

施設	電話番号
NPO 佐渡地域医療連携推進協議会	0259-63-6376
真野みずほ病院	0259-55-1122
ツクイ佐渡さわた	0259-51-4555
ツクイ佐渡かない	0259-61-1621
佐渡総合病院	0259-63-3121
羽茂病院	0259-88-3121
佐渡市立両津病院	0259-23-5111

服薬情報一覧

タイトル	服薬内容
2月2日説明用	バファリン 2 錠

受診歴一覧

受診日	施設	電話番号
2013年07月09日	佐渡総合病院	0259-63-3121
2013年06月28日	佐渡市立両津病院	0259-23-5111
2013年06月25日	佐渡総合病院	0259-63-3121
2013年06月06日	羽茂病院	0259-88-3121
2013年05月31日	佐渡市立両津病院	0259-23-5111

Powered by ©Yr.Canvas-en (Nihon Unisys, Ltd.)

フェイスシート

■ 標準値

■ 2016年10月01日 NPO 佐渡地域医療連携推進協議会

■ 2017年02月27日 NPO 佐渡地域医療連携推進協議会

現時点の介護情報収集は、

- ・ 介護関連情報は手動入力
- ・ 介護ICTシステムからのファイル経由

	基本動作		
食事	移動動作	安定した歩行は行っていないが、施設内の移動は行っている。	公共交通機関等を利用した外出は行っていないが、手すりに頼らないで安定した階段の昇り降りを行っている。
	食事動作	自分で食べることは行っていないが、食事の際に特別なセッティングをすれば自分で食べることを行っている。	箸やフォークを使って上手に食べることは行っていないが、食べこぼししながらも、何とか自分で食べることを行っている。
排泄	排泄動作	洋式便器の移乗が自分で行えないため、介助が必要、または普段から床上で排泄を行っている。	排泄の後始末は行っていないが、スポン・パンツの上げ下ろしは行っている。
	入浴動作	第三者の援助なしで入浴することは行っていないが、一般浴室内で座位保持は行っている。その他、入浴に必要なさまざまな介助がなされている。	安定した浴槽の出入りと洗身は行っていないが、第三者の援助なしで入浴を行っている。
整容	更衣動作	更衣の際のボタンのかけ外しを自分で行っていないが、上衣の片袖を通すことは自分で行っている。	衣服を畳んだり整理することは自分で行っている。
	整容動作	髭剃りやスキンケア、整髪は自分で行っていないが、洗顔は自分で行っている。	爪を切ることを自分で行っている。
交流	交流動作	書き言葉は理解していないが、日常会話は行っている。	複雑な人間関係は保っていないが、書き言葉は理解している。
	[練習用]着脱-上着の着脱		見守り(介護者の指示含)

Powered by ©Yr.Canvas-en (Nihon Unisys, Ltd.)

コミュニケーション支援ツール

ツール名	機能
コミュニケーションボード	患者毎のチャット機能 <ul style="list-style-type: none"> ・ 注意点・留意点、気づき、連絡事項などを記載 ・ 各種画面を参照しながらの利用が可能
セキュアメール	セキュリティが担保されたメール機能 <ul style="list-style-type: none"> ・ CC、BCC、ファイル添付など通常のメールと同等の機能 ・ 病名、病態など個人情報に記載できる
生活指導	施設・職種をまたがった指示連絡機能 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療⇒介護、介護⇒医療などで利用
地域連携パス	施設をまたがった長期計画作成機能 <ul style="list-style-type: none"> ・ 項目を自由に設定可能 ・ クリニカルパスに準じた運用 ・ 医療・介護、介護・介護などにも応用

コミュニケーション支援ツールは連携システムの必須機能

コミュニケーションボード

http:// CommunicationBoard/infoShareCommunicationBoard-communication CoEsse

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)

CoEsse MC 参照中患者 財前 史郎 0

患者/利用者番号 00001/1 連携ID MCD000000001

コエッセ タロウ
越瀬 太郎 生年月日 1937(昭和12)年05月30日(80歳03ヶ月)

コミュニケーションボード » コミュニケーション

ID 4
越瀬 太郎 さん 褥瘡の経過について
褥瘡の経過について報告及び情報交換

検索条件を表示する

介護老人保健施設… 秋本 大悟
レベル2褥瘡について、その後の状況を報告します。
2016年09月30日 09時15分

介護老人保健施設… 秋本 大悟
[介護画像記録詳細画面](#)
亜鉛華軟膏の塗布処置を行い、穴がふさがり滲出液もほぼ取りました。
2016年09月30日 09時22分

HCRC病院 財前 史郎
画像を見る限り、だいぶ良い様子です。今後の方針を判断するために一度診察に伺います。
2016年09月30日 09時23分

イーエー薬局 前田 金太郎
乾燥しすぎている様子であれば、亜鉛華軟膏から亜鉛華軟膏へ切り替えの検討をお願い致します。
2016年09月30日 09時24分

HCRC病院 財前 史郎
了解しました。
2016年09月30日 09時25分

HCRC病院 財前 史郎
[介護画像記録詳細画面](#)

添付 発言

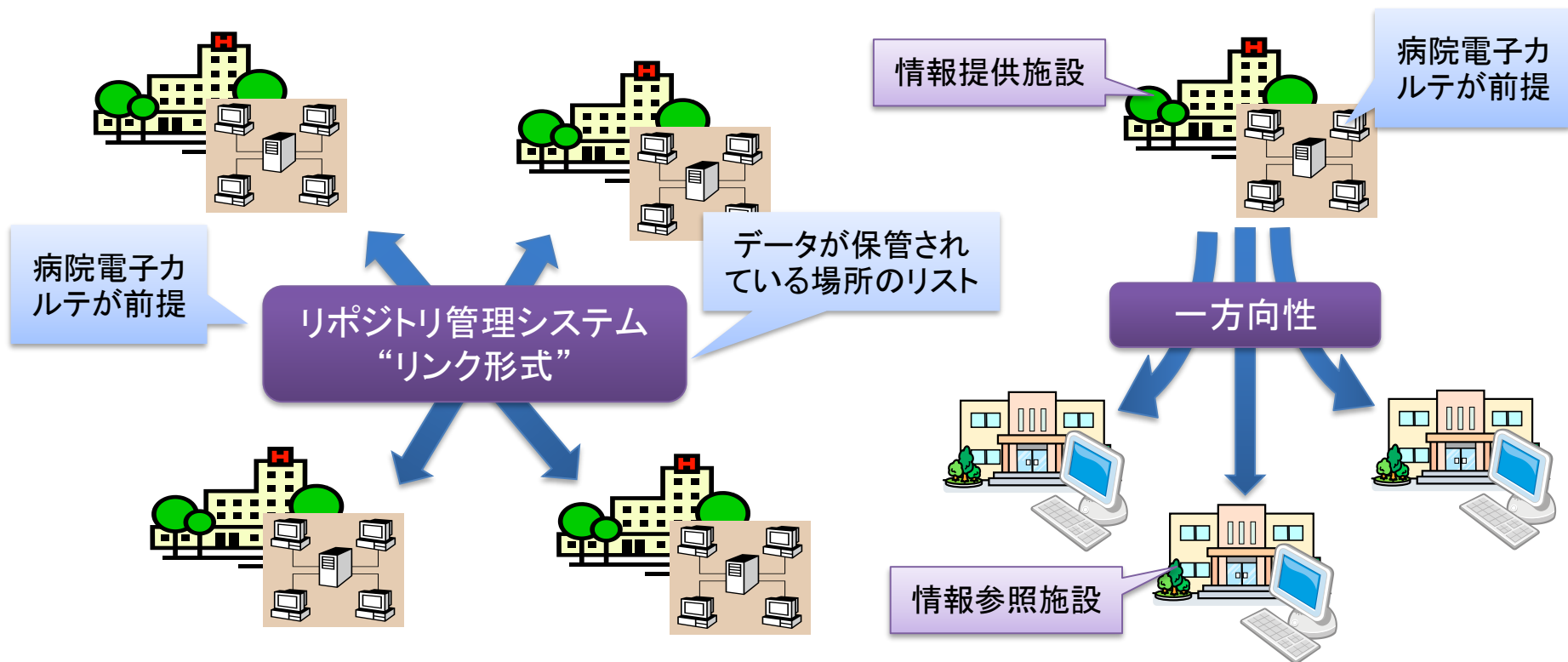
個人設定
発言通知を受け取る
参加ユーザー 3人

介護老人保健施設… 秋本 大悟	作成者 ケアマネージャー
HCRC病院 財前 史郎	管理者 <input type="checkbox"/> 医師
イーエー薬局 前田 金太郎	管理者 <input type="checkbox"/> 薬剤師

参加コミュニティ

Copyright © HealthCare Relations Co., Ltd. All rights reserved

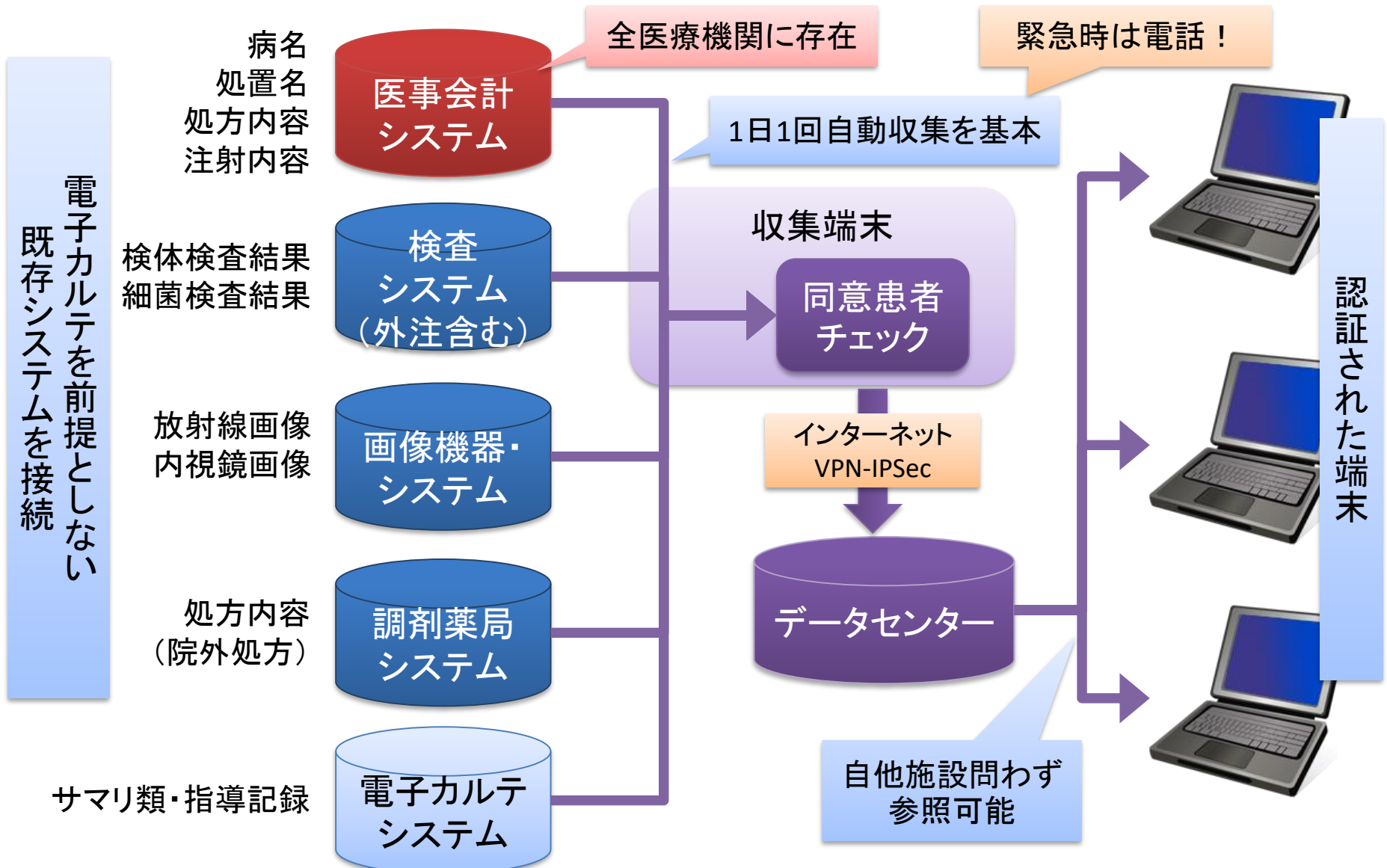
これまでの「地域医療連携システム」



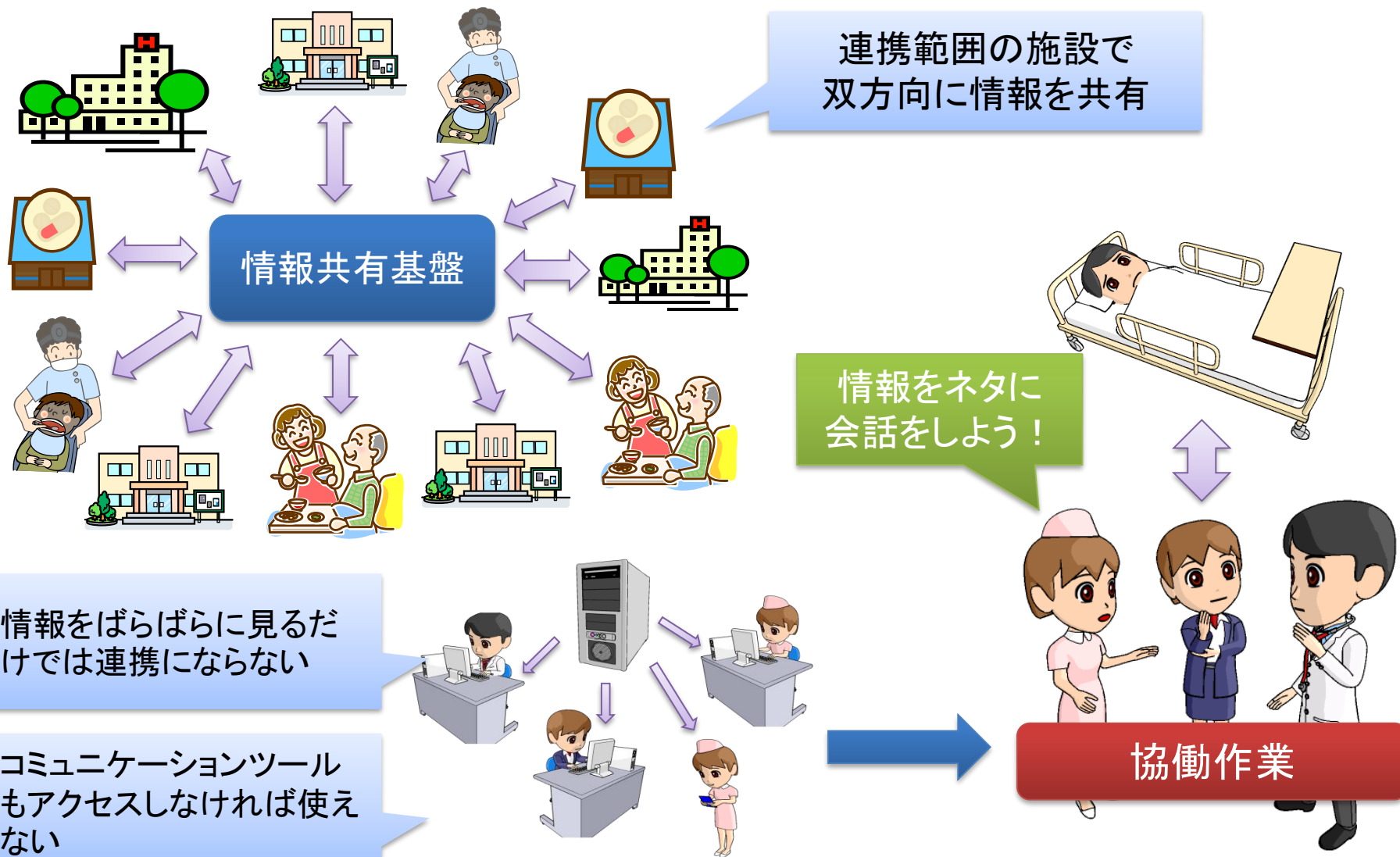
- ▶ 電子カルテを導入している病院の情報しか参照できない
 - 電子カルテ導入病院が少ない～まったくない地域はどうする？
 - 電子カルテがない医療機関・調剤薬局・介護施設からの情報は？
- ▶ 電子カルテに頼らず医療機器からデータを直接収集できるシステムが必要

独自にシステム開発

電子カルテに頼らない医療情報収集



連携とは情報共有と会話による協働



「さどひまわりネット」ユーザー会



- 介護系中心にスタート
- さどひまわりネットユーザーに限らない自由参加
- 医師・看護師・薬剤師・訪問看護、市職員・議員、保健所も参加
- 開発業者も参加;現場の要望収集、質問への回答
- 運営はユーザー会役員、協議会は事務作業のみ



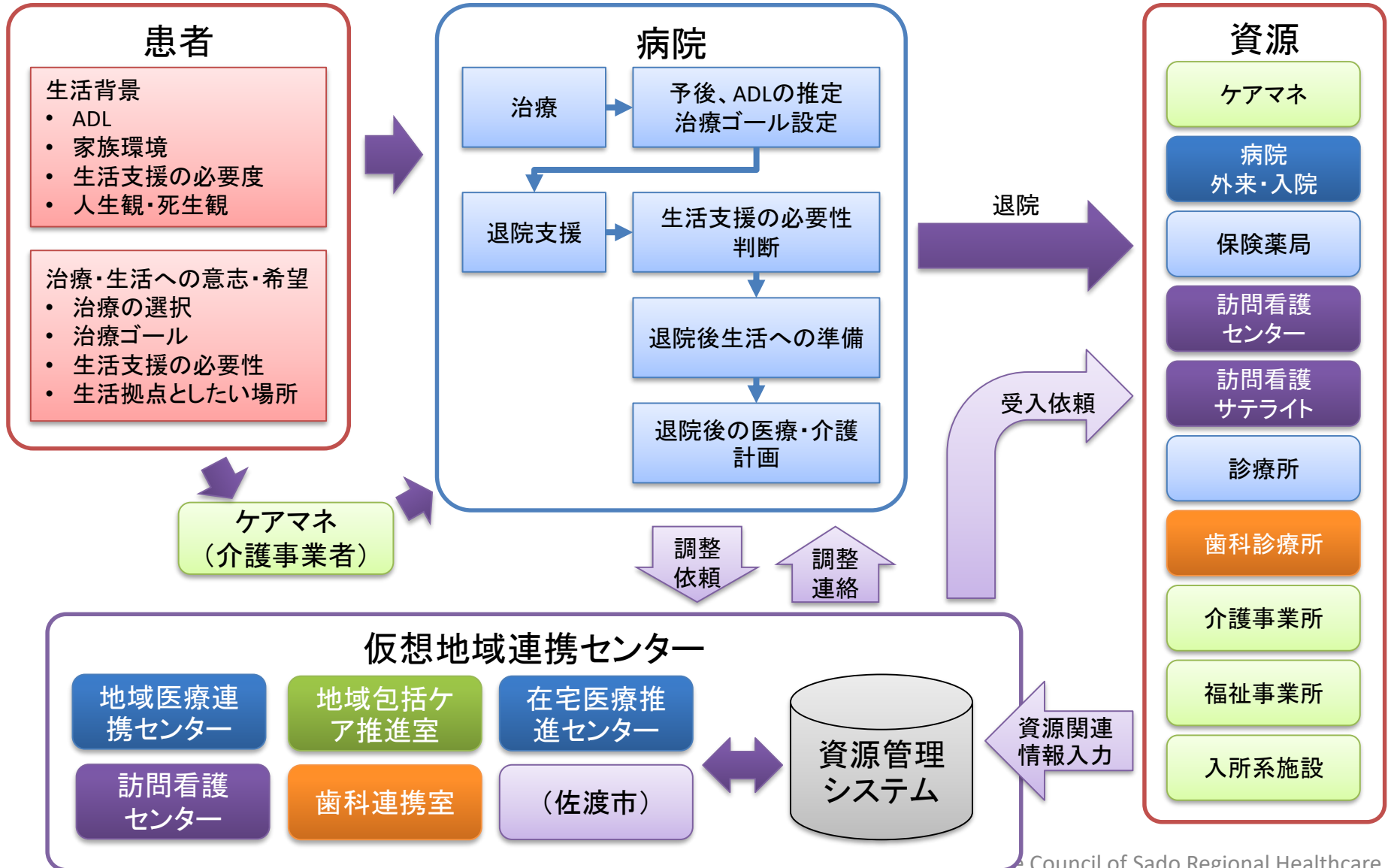
- ICTを離れた取り組み
- “顔見知り”になる機会

ツールの構築以上に重要

対策の方針：佐渡モデルの構築

- 社会保障機能の適切な分担
 - 各組織が持続できる：効率的な投資と利益確保
 - 個別組織の持続 ⇔ 地域の社会保障の維持
- 分担した機能が適切につながる
 - 患者情報の共有と多職種コミュニケーション
 - 地域医療連携ネットワークシステム（稼働中）
 - 「さどひまわりネット」
 - 患者の状態に対応する機能を持つ組織との連携調整
 - 地域連携センターと資源管理システム（策定中）
 - つながる機能分担と多職種協働を支える人材育成
 - 職種別佐渡標準研修プログラムと人事交流（策定中）

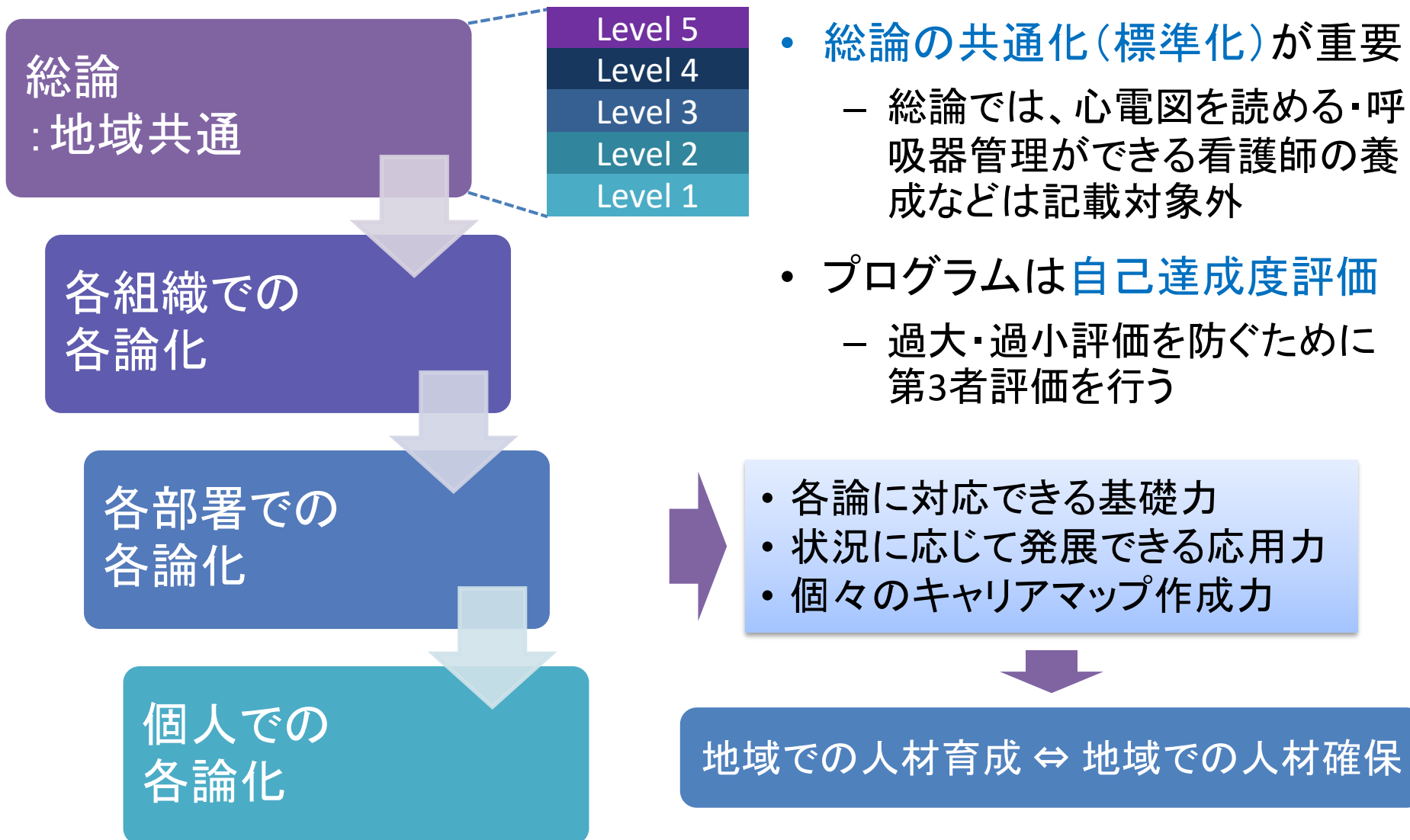
患者の状態に対応する機能調整 検討中



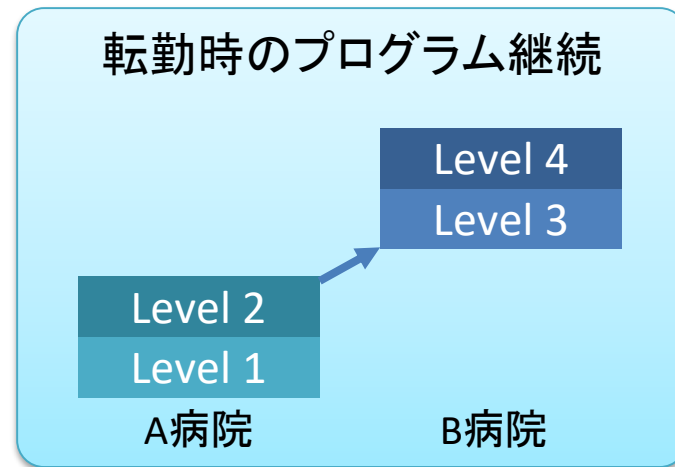
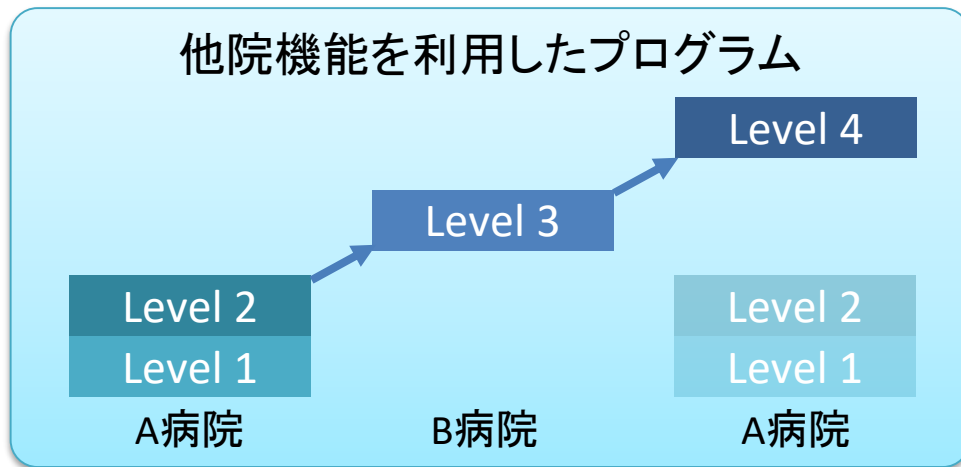
対策の方針：佐渡モデルの構築

- 社会保障機能の適切な分担
 - 各組織が持続できる：効率的な投資と利益確保
 - 個別組織の持続 ⇔ 地域の社会保障の維持
- 分担した機能が適切につながる
 - 患者情報の共有と多職種コミュニケーション
 - 地域医療連携ネットワークシステム（稼働中）
 - 「さどひまわりネット」
 - 患者の状態に対応する機能を持つ組織との連携調整
 - 地域連携センターと資源管理システム（策定中）
 - つながる機能分担と多職種協働を支える人材育成
 - 職種別佐渡標準研修プログラムと人事交流（策定中）

人材育成：研修プログラムの概念



プログラム標準化の効果と応用



- 地域で総論的プログラムを共通化、組織で各論的プログラムを明示
 - 複数施設を利用した幅広い臨床対応力の習得
 - 組織特異的な機能をプログラムに組み込むことで位置づけを明確化
 - 急性期重症治療
 - 回復期リハビリ
 - 精神疾患・認知症対応
 - 急性期からの後方連携 など
 - 転勤時も継続してスキルアップが可能

人事交流による
スキルアップ・キャリア形成

佐渡モデル構築体制

2018年3月25日設立！

佐渡地域医療介護福祉提供体制協議会

総会

理事会

事務局

作業部会

病院部会

医療介護連携部会

在宅医療部会

資源管理部会

介護サービス部会

学習研修部会

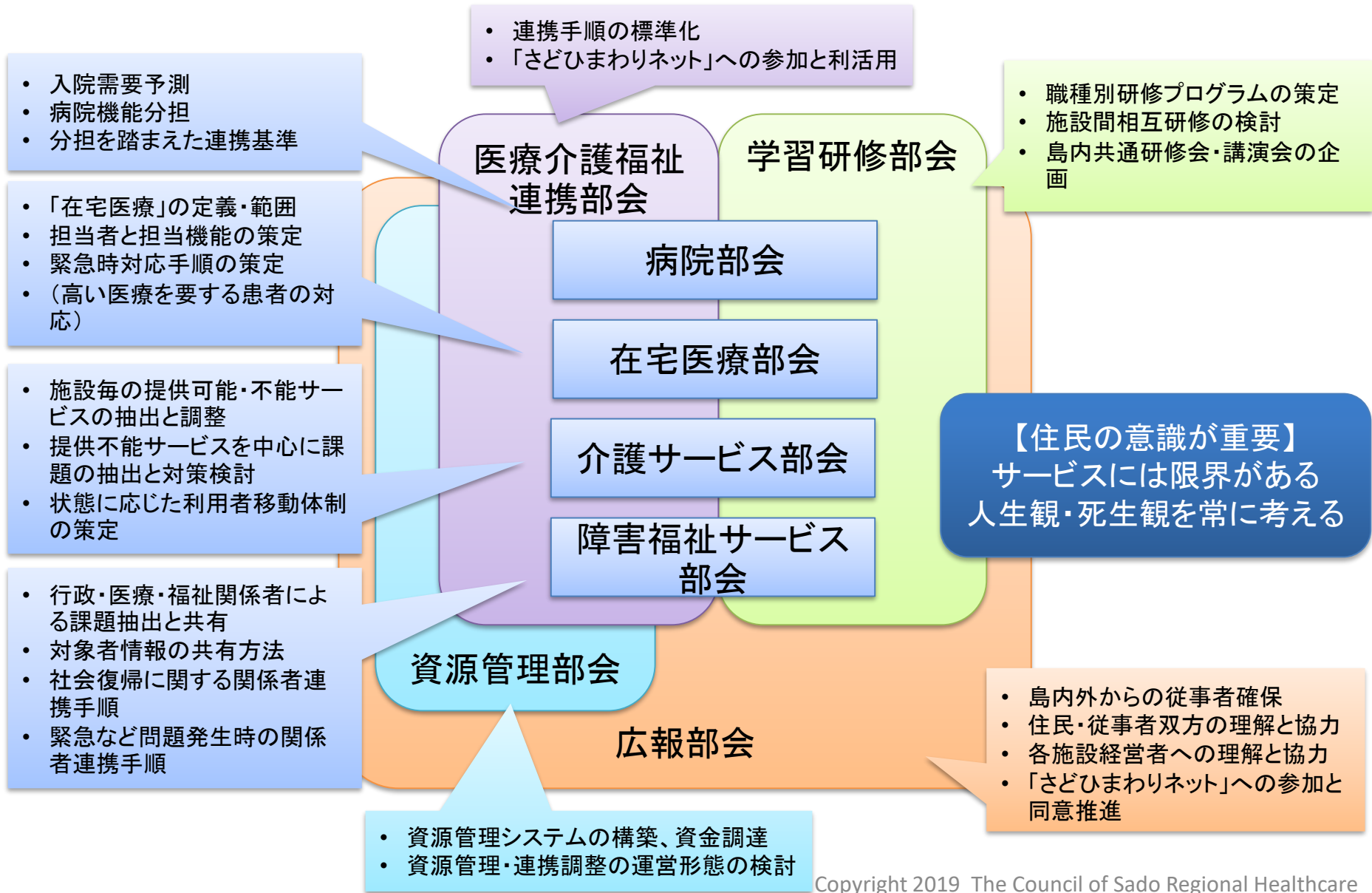
障害福祉サービス部会

広報部会

行政の役割は・・・
協議会の設置
と住民広報

佐渡市、新潟県佐渡地域振興局(佐渡保健所)、病院、佐渡医師会、佐渡歯科医師会、新潟県看護協会佐渡支部、佐渡薬剤師会、介護事業所、社会福祉協議会、福祉事業所

作業部会の役割と関係



佐渡モデルの課題・限界

- 地域全体での取り組みが絶対条件
 - 行政を含むすべての社会保障サービス提供者が、「超高齢社会における社会保障は、地域全体で協議しなければ達成できない」と認識すること
 - 各組織の責任者含めすべての従事者が理解し、取り組むこと
 - 地域住民の理解と協力が欠かせない
- システム化とはICT導入ではない
 - 運用設計が重要であり、ICTは支援ツールに過ぎない
 - ICTを導入しても、使わない・使えない、では意味がない
 - ICT導入はいつのまにか目的化しやすいので注意が必要
 - 社会保障は、サービスを受ける側と提供する側の双方が協力しながら妥協点をさがすプロセスであり、コミュニケーションがとれないところに社会保障は成立しない